

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年2月期	21,485,400 株	2025年2月期	21,458,100 株
② 期末自己株式数	2026年2月期	139,318 株	2025年2月期	72,318 株
③ 期中平均株式数	2026年2月期	21,353,693 株	2025年2月期	21,377,708 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「今後の見通し」をご覧ください。

・当社は、2026年4月16日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

【添付資料】

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計上の見積りの変更)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、緩やかな景気回復基調及び雇用・所得環境の改善等が見られる一方、物価高、人手不足及び日々変化する国際情勢等の複合的な要因により先行きに不透明感を残す状況で推移しました。

小売業界を取り巻く環境につきましては、様々な要因による物価の高騰等を背景に、日常の買物での生活防衛意識はさらに強まり、低価格志向が続きました。一方、スーパーマーケット業界では、原材料の高騰等による商品価格の上昇を背景に、既存店の売上高は堅調に推移しました。

このような状況の中で当社は、次の取組を行いました。

経営面におきましては、2025年3月より250店舗体制で営業収益5,000億円を達成させる長期ビジョン「西日本5000億円構想」及び、2030年2月期までに140店舗体制で営業収益2,800億円を達成させる中期経営計画「瀬戸内2814計画」を開始しました。また、5月に当社の取締役（監査等委員である取締役、社外取締役及び非常勤取締役を除く。）に対して、当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えるとともに、株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的に、譲渡制限付株式報酬制度を導入しました。更に、6月には経営環境の変化に対応した資本政策の遂行を目的とし、75,000株の自己株式を取得しました。

商品面におきましては、継続して重点販売商品の育成及び適切な品質かつ低価格を基本コンセプトとしたプライベートブランド商品のシェアアップを行いました。また、8月から岡山県立大学との共同開発による「栄養バランス弁当」第13弾を発売しました。

販売促進面におきましては、低価格販売を中心とした生活防衛企画並びに自社カード（ハロカ）及びアプリ（ハロブリ）会員に対する買い物優遇施策を継続しました。

店舗運営面におきましては、2025年3月に岡山県岡山市の花尻店、5月に広島県福山市の神辺モール店、7月に同市の手城店（売場面積600坪型標準店舗へ新築）、8月に香川県高松市の栗林公園店、10月に愛媛県四国中央市の三島店及び11月に広島県福山市の南松永店を改装し、買物がしやすい環境作りによる店舗の魅力アップを図りました。また、業務改善施策として、自動発注システム拡大に取り組みました。

店舗開発面におきましては、2025年6月に岡山県岡山市へ西古松店、7月に山口県宇部市へ宇部店、9月に兵庫県姫路市へ砥堀店、12月に広島県呉市へ呉広店、2026年2月に兵庫県神戸市へ伊川谷店及び徳島県徳島市へ国府店を売場面積600坪型24時間営業の店舗として新規出店しました。これにより店舗数は、広島県33店舗、岡山県28店舗、香川県15店舗、愛媛県9店舗、徳島県10店舗、兵庫県15店舗及び山口県3店舗、合計113店舗となりました。

社会貢献面におきましては、食品ロス削減の仕組みである「ハローズモデル」を中心に、各自治体、フードバンク事業関連団体及び各企業と連携した活動、並びに自社エコセンターによる資源の再利用化に取り組みました。また、店頭で回収したエコキャップの収益を2025年4月に自治体へ寄付し、地域との連携強化を図りました。なお、その他の取組につきましては当社ウェブサイトに掲載しております「ハローズサステナビリティレポート」にまとめております。

組織面におきましては、近年のインフレ環境に配慮し従業員の生活支援を目的に、2025年4月に正社員及び嘱託社員を対象とした賃金のベースアップ、並びに10月にはパートタイマーを対象とした時間給の増額を行いました。

以上の結果、当事業年度の営業収益は2,257億19百万円（前期比7.1%増）、営業利益は124億73百万円（前期比1.7%増）、経常利益は125億66百万円（前期比2.2%増）及び当期純利益は89億87百万円（前期比0.8%増）となりました。営業収益は、売上高と営業収入の合計であります。

また、当社は商品小売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績は記載しておりません。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末において、前事業年度末の財政状態と比べて主な変動は次のとおりであります。

資産の部においては、有形固定資産は新規出店等に伴う土地及び建物等を取得したことなどにより、111億91百万円増加し883億96百万円となりました。投資その他の資産は、長期前払費用及び繰延税金資産の増加等により、7億57百万円増加し124億77百万円となりました。負債の部においては、金融機関休業日のため、買掛金の未決済分115億73百万円等が含まれていることにより、流動負債は159億36百万円増加し415億36百万円となりました。

固定負債は長期借入金の減少等により、1億7百万円減少し167億33百万円となりました。

純資産の部においては、別途積立金及び利益剰余金が増加したことなどにより、73億11百万円増加し777億39百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税引前当期純利益125億69百万円、仕入債務の増加額124億57百万円、減価償却費50億93百万円、長期借入れによる収入31億円、有形固定資産の取得による支出126億89百万円等の要因により、前事業年度末に比べて96億71百万円増加し、246億99百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は262億0百万円（前期比103億7百万円増加）でありました。これは主に、税引前当期純利益125億69百万円（前期比4億6百万円増加）、金融機関休業日の影響等による仕入債務の増加124億57百万円（前期比118億11百万円増加）によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は140億19百万円（前期比2億61百万円増加）でありました。これは主に、出店候補地の土地及び新店舗の建設等に伴う有形固定資産の取得による支出126億89百万円（前期比6億75百万円増加）、敷金及び保証金の差入による支出1億18百万円（前期比3億7百万円減少）によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は25億9百万円（前期比27億36百万円減少）でありました。これは主に、長期借入れによる収入31億0百万円（前期比30億0百万円増加）、自己株式の取得による支出3億60百万円（前期比3億59百万円増加）、配当金の支払額14億51百万円（前期比3億41百万円増加）によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、国際的な地政学リスクなどを背景とした物価の上昇等により、生活防衛意識による慎重な購買活動及び低価格志向が続くものと見込まれます。加えて、人口の減少、年齢構成及びライフスタイルの変化などが続き、これらへの対応及びオーバーストアなどの競争環境激化への対応が迫られております。

このような環境の中、変化・競争へ柔軟に対応しつつ、新規出店及び既存店の改装を積極的に行い、お客様満足度の高い店舗により商勢圏内の優位性確立を目指してまいります。

以上により、次期の業績の見通しは、営業収益2,456億22百万円（前期比8.8%増）、営業利益125億90百万円（前期比0.9%増）、経常利益125億80百万円（前期比0.1%増）、当期純利益86億60百万円（前期比3.6%減）を見込んでおります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当事業年度 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,851	23,061
売掛金	1,710	1,958
商品	4,761	5,394
貯蔵品	5	6
前払費用	560	606
未収入金	260	337
預け金	1,176	1,638
その他	724	1,305
貸倒引当金	△11	△13
流動資産合計	23,040	34,295
固定資産		
有形固定資産		
建物	59,096	68,140
減価償却累計額	△21,552	△23,907
建物(純額)	37,544	44,233
構築物	11,598	13,350
減価償却累計額	△6,897	△7,503
構築物(純額)	4,700	5,847
機械及び装置	2,819	3,200
減価償却累計額	△1,871	△2,098
機械及び装置(純額)	947	1,102
工具、器具及び備品	9,050	10,435
減価償却累計額	△6,675	△7,517
工具、器具及び備品(純額)	2,375	2,917
土地	26,842	27,780
リース資産	2,106	2,110
減価償却累計額	△1,236	△1,054
リース資産(純額)	870	1,056
建設仮勘定	3,923	5,459
有形固定資産合計	77,204	88,396
無形固定資産		
ソフトウェア	862	800
施設利用権	36	34
その他	5	5
無形固定資産合計	904	840

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当事業年度 (2026年2月28日)
投資その他の資産		
投資有価証券	2	2
関係会社株式	577	577
出資金	0	0
長期前払費用	4,327	4,818
繰延税金資産	2,265	2,546
敷金及び保証金	3,318	3,376
建設協力金	1,159	1,084
その他	68	71
投資その他の資産合計	11,720	12,477
固定資産合計	89,829	101,714
資産合計	112,869	136,010
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,331	23,789
1年内返済予定の長期借入金	3,219	3,347
リース債務	343	356
未払金	1,507	5,272
未払費用	1,706	2,029
未払法人税等	2,046	2,387
未払消費税等	1,270	-
預り金	260	337
前受収益	468	456
契約負債	3,287	3,401
その他	158	158
流動負債合計	25,599	41,536
固定負債		
長期借入金	7,054	6,539
リース債務	511	689
退職給付引当金	909	950
資産除去債務	3,860	3,753
預り建設協力金	943	1,080
長期預り敷金保証金	2,376	2,523
長期前受収益	905	974
その他	281	222
固定負債合計	16,841	16,733
負債合計	42,441	58,270

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当事業年度 (2026年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,491	5,540
資本剰余金		
資本準備金	5,434	5,483
その他資本剰余金	9	11
資本剰余金合計	5,444	5,494
利益剰余金		
利益準備金	16	16
その他利益剰余金		
圧縮積立金	447	428
別途積立金	40,822	47,122
繰越利益剰余金	18,138	19,392
利益剰余金合計	59,424	66,959
自己株式	△166	△508
株主資本合計	70,193	77,487
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	0	0
評価・換算差額等合計	0	0
新株予約権	234	251
純資産合計	70,428	77,739
負債純資産合計	112,869	136,010

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
売上高	204,846	219,357
売上原価		
商品期首棚卸高	4,344	4,761
当期商品仕入高	152,668	164,211
合計	157,012	168,973
商品期末棚卸高	4,761	5,394
売上原価合計	152,251	163,579
売上総利益	52,595	55,778
営業収入		
賃貸収入	4,282	4,702
その他の営業収入	1,623	1,659
営業収入合計	5,906	6,361
営業総利益	58,501	62,139
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	1,401	1,512
消耗品費	1,802	2,041
給料及び賞与	19,129	20,758
株式報酬費用	33	71
退職給付費用	71	67
法定福利及び厚生費	2,443	2,661
地代家賃	5,147	5,449
賃借料	293	299
水道光熱費	4,117	3,758
修繕費	1,128	1,094
減価償却費	4,471	5,092
租税公課	1,268	1,483
その他	4,920	5,374
販売費及び一般管理費合計	46,230	49,665
営業利益	12,270	12,473
営業外収益		
受取利息	24	28
仕入割引	26	23
受取保険金	23	41
受取負担金	7	33
物流管理収入	16	19
その他	43	53
営業外収益合計	142	199
営業外費用		
支払利息	99	96
その他	11	11
営業外費用合計	111	107
経常利益	12,301	12,566

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
特別利益		
固定資産受贈益	-	0
補助金収入	-	5
賃貸借契約解約益	13	3
その他	0	0
特別利益合計	13	9
特別損失		
固定資産除却損	72	5
店舗閉鎖損失	69	-
その他	10	-
特別損失合計	152	5
税引前当期純利益	12,162	12,569
法人税、住民税及び事業税	3,345	3,862
法人税等調整額	△96	△280
法人税等合計	3,249	3,581
当期純利益	8,913	8,987

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位：百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	5,444	5,387	9	5,396	16	464	35,022	16,119	51,622
当期変動額									
新株の発行(譲渡制限付株式報酬)									
新株の発行(新株予約権の行使)	47	47		47					
剰余金の配当								△1,111	△1,111
当期純利益								8,913	8,913
圧縮積立金の積立									-
圧縮積立金の取崩						△16		16	-
税率変更による積立金の調整額									-
別途積立金の積立							5,800	△5,800	-
自己株式の取得									
自己株式の処分									
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	47	47	-	47	-	△16	5,800	2,018	7,802
当期末残高	5,491	5,434	9	5,444	16	447	40,822	18,138	59,424

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△166	62,295	1	1	217	62,514
当期変動額						
新株の発行(譲渡制限付株式報酬)		-				-
新株の発行(新株予約権の行使)		95				95
剰余金の配当		△1,111				△1,111
当期純利益		8,913				8,913
圧縮積立金の積立		-				-
圧縮積立金の取崩		-				-
税率変更による積立金の調整額		-				-
別途積立金の積立		-				-
自己株式の取得	△0	△0				△0
自己株式の処分		-				-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△0	△0	16	16
当期変動額合計	△0	7,897	△0	△0	16	7,913
当期末残高	△166	70,193	0	0	234	70,428

当事業年度(自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	5,491	5,434	9	5,444	16	447	40,822	18,138	59,424
当期変動額									
新株の発行(譲渡制限付株式報酬)	9	9		9					
新株の発行(新株予約権の行使)	38	38		38					
剰余金の配当								△1,452	△1,452
当期純利益								8,987	8,987
圧縮積立金の積立						3		△3	-
圧縮積立金の取崩						△16		16	-
税率変更による積立金の調整額						△5		5	-
別途積立金の積立							6,300	△6,300	-
自己株式の取得									
自己株式の処分			1	1					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	48	48	1	50	-	△19	6,300	1,254	7,535
当期末残高	5,540	5,483	11	5,494	16	428	47,122	19,392	66,959

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△166	70,193	0	0	234	70,428
当期変動額						
新株の発行(譲渡制限付株式報酬)		19				19
新株の発行(新株予約権の行使)		77				77
剰余金の配当		△1,452				△1,452
当期純利益		8,987				8,987
圧縮積立金の積立		-				-
圧縮積立金の取崩		-				-
税率変更による積立金の調整額		-				-
別途積立金の積立		-				-
自己株式の取得	△359	△359				△359
自己株式の処分	18	20				20
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△0	△0	17	17
当期変動額合計	△341	7,293	△0	△0	17	7,311
当期末残高	△508	77,487	0	0	251	77,739

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	12,162	12,569
減価償却費	4,471	5,093
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3	2
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	58	41
受取利息及び受取配当金	△24	△28
支払利息	99	96
固定資産受贈益	-	△0
固定資産除却損	72	5
店舗閉鎖損失	69	-
賃貸借契約解約益	△13	△3
補助金収入	-	△5
売上債権の増減額 (△は増加)	△195	△248
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△418	△633
仕入債務の増減額 (△は減少)	646	12,457
契約負債の増減額 (△は減少)	141	113
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,129	△1,270
預り建設協力金の増減額 (△は減少)	19	207
預り敷金及び保証金の増減額 (△は減少)	151	150
その他	541	1,258
小計	18,917	29,805
利息及び配当金の受取額	1	4
利息の支払額	△83	△78
法人税等の支払額	△2,942	△3,531
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,892	26,200
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12,014	△12,689
無形固定資産の取得による支出	△264	△241
長期前払費用の取得による支出	△157	△926
関係会社株式の取得による支出	△527	-
補助金の受取額	-	5
敷金及び保証金の回収による収入	54	58
敷金及び保証金の差入による支出	△425	△118
建設協力金の回収による収入	140	137
建設協力金の支払による支出	-	△43
関係会社貸付けによる支出	△467	△200
その他	△95	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,757	△14,019

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	100	3,100
長期借入金の返済による支出	△3,884	△3,485
株式の発行による収入	79	64
リース債務の返済による支出	△430	△376
自己株式の取得による支出	△0	△360
配当金の支払額	△1,109	△1,451
その他	-	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,245	△2,509
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,110	9,671
現金及び現金同等物の期首残高	18,139	15,028
現金及び現金同等物の期末残高	15,028	24,699

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社は、商品小売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(関連情報)

1 製品及びサービスごとの情報

(1) 前事業年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

	青果	鮮魚	惣菜	精肉	デイリー	一般食品
外部顧客への営業収益(百万円)	23,988	13,755	28,465	24,020	49,362	33,474
	菓子	酒類	雑貨	催事	その他	合計
外部顧客への営業収益(百万円)	12,753	11,023	8,373	381	5,154	210,752

(2) 当事業年度(自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

	青果	鮮魚	惣菜	精肉	デイリー	一般食品
外部顧客への営業収益(百万円)	24,731	14,513	30,787	25,859	53,402	37,030
	菓子	酒類	雑貨	催事	その他	合計
外部顧客への営業収益(百万円)	13,515	11,136	8,875	313	5,553	225,719

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所有している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

当社は、商品小売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
1株当たり純資産額	3,282.29 円	3,630.08 円
1株当たり当期純利益	416.95 円	420.91 円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	415.14 円	419.01 円

(注) 1 1株当たり当期純利益及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
1株当たり純利益		
(算定上の基礎)		
当期純利益(百万円)	8,913	8,987
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(百万円)	8,913	8,987
普通株式の期中平均株式数(株)	21,377,708	21,353,693
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
(算定上の基礎)		
当期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(株)	92,882	96,658
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前事業年度末から重要な変動があったものの概要	2024年10月15日開催の取締役会決議による第5回新株予約権新株予約権の数 797個 (普通株式 79,700株)	2024年10月15日開催の取締役会決議による第5回新株予約権新株予約権の数 775個 (普通株式 77,500株)

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2025年2月28日)	当事業年度 (2026年2月28日)
純資産の部の合計額(百万円)	70,428	77,739
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	234	251
(うち新株予約権(百万円))	(234)	(251)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	70,194	77,488
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	21,385,782	21,346,082

(重要な後発事象)

該当事項はありません。